

〔別紙様式1〕

輸入公表三の7の(3)に基づく輸入に関する確認申請書

経済産業大臣 殿

申請者名 _____
住 所 _____
電話番号 _____
記名押印 _____
又は署名 _____
資 格 _____
申請年月日 _____

※確認番号 _____
※確認年月日 _____

次の輸入の確認を申請します。

I 輸入の内容

関税率表の番号等	商品名	数量	単価	原産地	金額
	くろまぐろ (うち蓄養されたもの) みなみまぐろ (うち蓄養されたもの) めばちまぐろ めかじき	kg		船積地域 (船積港)	
備考					

II その他

運送方法	1.漁船	2.運搬船	3.航空機	船名				
入港予定年月日								
通関予定年月日								
入港予定港								
販売予定先								
今後の通関予定	①	年	月	kg	②	年	月	kg
	③	年	月	kg	④	年	月	kg
	⑤	年	月	kg	⑥	年	月	kg

上記のとおり確認する。

経済産業大臣の記名押印

資 格 _____
記名押印 _____

(裏面)

※通関

税関申告番号及び申告年月日	送状数量	送状金額	許可又は承認年月日及び税関押印

- (注) (1) 当該申請書の提出時期は、原則として船積前とし、原産地別、船名別に作成すること。
- (2) 数量及び単価欄は商品名毎に記入すること。なお、蓄養されたくろまぐろ又は蓄養されたみなみまぐろについては、括弧書きで内数を記入すること。単価欄には、1 kg当たりの単価（ドルCIF）を記載すること。
- (3) 船積地域（又は船積港）が2地域（又は2港）以上の場合には、それぞれの船積地域（又は船積港）を併記すること。
- (4) 漁船、運搬船及び航空機の区分については、1から3のいずれか該当する箇所には○印を付すこと。なお、ここでいう漁船とはまぐろ又はかじきを漁獲するための漁労設備を有する船舶であり、運搬船とは漁船以外の船舶のことである。なお、航空機による運搬方法の場合には、船名欄への記入は必要ない。
- (5) 入港予定年月日及び通関予定年月日について幅がある場合は、それぞれの期間を記入すること。なお、入港予定年月日の欄には実際に当該貨物の積卸しを予定している港への入港予定年月日を記入することとし、当該貨物を2港以上で分割して積卸しを行う場合にはそれぞれの入港予定年月日を併記すること。
- (6) 入港予定港欄には、実際に当該貨物の積卸しを予定している港名を記入すること。なお、当該貨物を2港以上で分割して積卸しを行う場合には、それぞれの港名を併記すること。
- (7) 販売予定先が複数の場合には、すべての販売予定先を記入すること。
- (8) 今後の通関予定欄には、当該申請書に記載した原産地からの輸入分につき、当該申請月の通関予定量（既に通関したものを含む。）及びその後5ヵ月間の月別通関予定量を記入すること。（成約済みのものに限る。）